

ブラジル・ボンド・オープン (年1回決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年9カ月間（2013年8月9日～2028年4月25日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ブラジル・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・ボンド・マザーファンド	ブラジル・レアル建債券
マザーファンドの運用方法	①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ロ. 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50％程度以上とします。 ハ. 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。 ③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

運用報告書（全体版） 第4期 (決算日 2017年4月25日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型）」は、このたび、第4期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ ブロード・ブラジル（円換算）		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	（参考指数）	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
１ 期 末 (2014年４月25日)	11,480	0	14.8	11,467	14.7	97.2	51
２ 期 末 (2015年４月27日)	11,031	0	△ 3.9	11,024	△ 3.9	97.5	70
３ 期 末 (2016年４月25日)	9,717	0	△ 11.9	9,849	△ 10.7	97.1	76
４ 期 末 (2017年４月25日)	12,893	0	32.7	13,441	36.5	96.5	120

(注１) ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（円換算）は、ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（ブラジル・リアルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＪＰモルガン　ＧＢＩ－ＥＭ　ブロード・ブラジル（ブラジル・リアルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注２) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

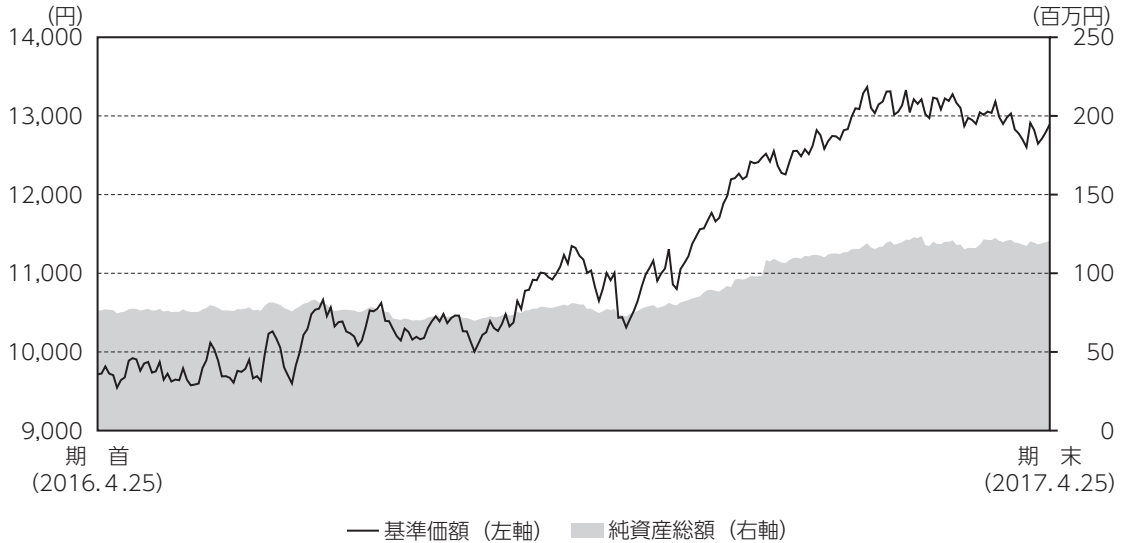
(注３) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注４) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期 首： 9,717円
 期 末： 12,893円
 騰落率： 32.7%

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格および為替相場の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。また、債券の利息収入も安定的に基準価額のプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
（期首）2016年 4 月25日	円 9,717	% －	9,849	% －	% 97.1
4 月末	9,724	0.1	9,896	0.5	97.3
5 月末	9,792	0.8	9,928	0.8	97.9
6 月末	10,233	5.3	10,457	6.2	97.0
7 月末	10,260	5.6	10,513	6.7	98.1
8 月末	10,388	6.9	10,660	8.2	98.1
9 月末	10,324	6.2	10,645	8.1	97.7
10月末	11,004	13.2	11,395	15.7	97.1
11月末	11,060	13.8	11,514	16.9	97.2
12月末	12,229	25.9	12,692	28.9	96.1
2017年 1 月末	12,755	31.3	13,295	35.0	98.4
2 月末	13,053	34.3	13,527	37.3	97.3
3 月末	13,014	33.9	13,527	37.3	97.1
（期末）2017年 4 月25日	12,893	32.7	13,441	36.5	96.5

（注）騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.4.26～2017.4.25)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は低下（債券価格は上昇）しました。

期の前半は、ルセフ大統領が停職となりテメル副大統領が暫定的に大統領となったことで、改革への期待が高まりました。テメル政権では、財政再建目標を提示し年金制度や社会政策の改革に取り組んで歳出を抑える意向を示したことが金利の低下材料となったほか、政府の歳出の伸び率をインフレ率の伸び率以下に抑える歳出削減策が下院で可決されたことなどが好感されました。そのほかに、インフレ率が低下傾向にあったことや中央銀行が利下げを実施したことなどが、金利の低下要因となりました。期の後半は、大幅な利下げが継続的に行なわれたことやインフレ率が予想以上に鈍化していること、中央銀行のCopom（金融政策委員会）議事要旨やインフレ報告書が利下げペースの加速を示唆する内容であったことで、金利は低下基調となりました。また、テメル政権が財政再建に対して強い姿勢を示していることも、債券市場の支えとなりました。

■為替相場

ブラジル・レアルの対円為替相場は上昇しました。

期の前半は、政権交代による改革への期待が高まったことやF R B（米国連邦準備制度理事会）による利上げ観測が後退したことが、レアル高要因となりました。英国のE U（欧州連合）離脱懸念によりレアルが売られる局面もありましたが、過度な懸念が和らぐに連れ、買い戻されました。テメル政権による財政健全化への期待は、レアルの上昇要因となりました。O P E C（石油輸出国機構）の非公式会合での減産合意の見通しにより原油価格が強含んだことも、レアルを支える材料でした。期の後半は、財政再建期待が高まったことがレアル上昇の材料になりました。また、世界的に株価が堅調に推移したことや鉄鉱石や原油の価格が安定していたことで投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどが、レアルの上昇に寄与しました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2016.4.26～2017.4.25)

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

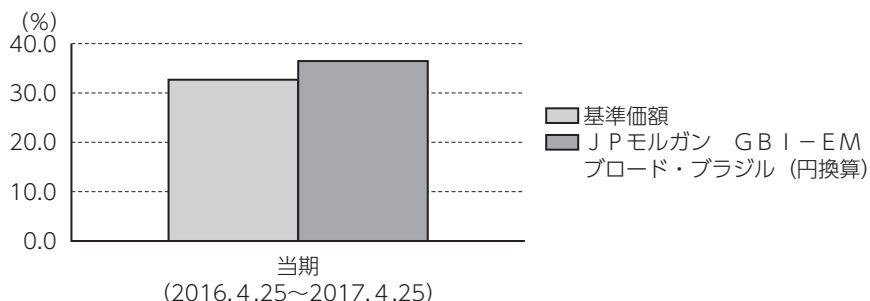
■ブラジル・ボンド・マザーファンド

債券ポートフォリオは、名目債と物価連動債の双方からなるブラジル国債に投資しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目		当 期
		2016年4月26日 ～2017年4月25日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,892

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2016.4.26～2017.4.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	164円	1.459%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,230円です。
（投 信 会 社）	(74)	(0.655)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(85)	(0.760)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(5)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	18	0.156	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(17)	(0.148)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	181	1.615	

（注1） 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2） 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3） 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2016年4月26日から2017年4月25日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	24,451	51,969	16,626	33,550

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	44,762	52,587	120,125

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年4月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル・ボンド・マザーファンド	120,125	98.9
コール・ローン等、その他	1,302	1.1
投資信託財産総額	121,428	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝35.14円です。

(注3) ブラジル・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（139,211,916千円）の投資信託財産総額（139,881,591千円）に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	121,428,521円
コール・ローン等	1,302,788
ブラジル・ボンド・マザーファンド(評価額)	120,125,733
(B) 負債	744,017
未払信託報酬	739,977
その他未払費用	4,040
(C) 純資産総額(A－B)	120,684,504
元本	93,606,688
次期繰越損益金	27,077,816
(D) 受益権総口数	93,606,688口
1万口当り基準価額(C／D)	12,893円

*期首における元本額は78,613,379円、当期中における追加設定元本額は52,532,727円、同解約元本額は37,539,418円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,893円です。

■損益の状況

当期 自2016年4月26日 至2017年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 198円
受取利息	30
支払利息	△ 228
(B) 有価証券売買損益	19,736,077
売買益	25,499,521
売買損	△ 5,763,444
(C) 信託報酬等	△ 1,298,379
(D) 当期損益金(A + B + C)	18,437,500
(E) 前期繰越損益金	△ 3,701,034
(F) 追加信託差損益金	12,341,350
(配当等相当額)	(7,024,884)
(売買損益相当額)	(5,316,466)
(G) 合計(D + E + F)	27,077,816
次期繰越損益金(G)	27,077,816
追加信託差損益金	12,341,350
(配当等相当額)	(7,024,884)
(売買損益相当額)	(5,316,466)
分配準備積立金	14,736,664
繰越損益金	△ 198

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は9ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	14,103,339
(c) 収益調整金	12,341,350
(d) 分配準備積立金	633,325
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	27,078,014
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	27,078,014
(h) 受益権総口数	93,606,688口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジル・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第17期（決算日 2017年4月25日）

（計算期間 2016年10月26日～2017年4月25日）

ブラジル・ボンド・マザーファンドの第17期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・レアル建債券
運用方法	①主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ロ．固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50％程度以上とします。 ハ．投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。 ③外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10％以下

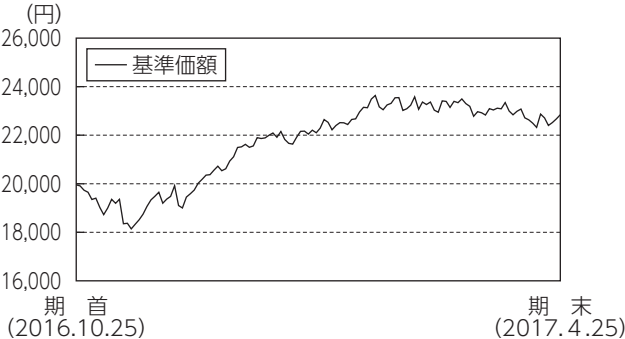
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組入比率	
	円	騰 落 率 (参考指数)	円	騰 落 率 (参考指数)	%	%
(期首)2016年10月25日	19,954	-	23,308	-	98.0	
10月末	19,352	△ 3.0	22,689	△ 2.7	97.6	
11月末	19,480	△ 2.4	22,925	△ 1.6	97.6	
12月末	21,558	8.0	25,271	8.4	96.6	
2017年 1 月末	22,529	12.9	26,472	13.6	98.8	
2 月末	23,089	15.7	26,934	15.6	97.8	
3 月末	23,038	15.5	26,934	15.6	97.6	
(期末)2017年 4 月25日	22,843	14.5	26,763	14.8	97.0	

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：19,954円 期末：22,843円 騰落率：14.5%
【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、債券価格および為替相場の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。また、債券の利息収入も安定的に基準価額のプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ブラジル債券市況
ブラジル債券金利は低下 (債券価格は上昇) しました。
期の前半は、米国の大統領選挙においてトランプ氏が勝利したことで、同氏の政策が財政赤字の拡大やインフレの加速をもたらすとの観測から世界的に金利が上昇するのに連れて、ブラジル債券金利

も上昇 (債券価格は下落) する局面がありました。しかし期を通じてみると、大幅な利下げが行なわれたことやインフレ率が予想以上に鈍化していること、中央銀行のCopom (金融政策委員会) 議事要旨やインフレ報告書が利下げペースの加速を示唆する内容であったことで、金利は低下基調となりました。また、テメル政権が財政再建に対して強い姿勢を示していることも、債券市場の支えとなりました。

○為替相場
ブラジル・レアルの対円為替相場は上昇しました。
財政再建期待が高まったことがレアル上昇の材料になりました。また、世界的に株価が堅調に推移したことや、鉄鉱石や原油の価格が安定していたことで投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどが、レアルの上昇に寄与しました。

◆前期における「今後の運用方針」
主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デューレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて
債券ポートフォリオは、名目債と物価連動債の双方からなるブラジル国債ポートフォリオで運用しました。
◆ベンチマークとの差異について
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デューレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	14 (14)
合 計	14

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。
(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2016年10月26日から2017年4月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル 1,667,035	千ブラジル・レアル 2,113,761 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年10月26日から2017年4月25日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
千円		千円	
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2027/1/1	36,747,029	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2019/1/1	24,891,272
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2017/7/1	22,899,688	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2017/1/1	19,210,540
		Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2017/7/1	16,587,220
		Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2018/7/1	3,720,664
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル) 6% 2040/8/15	2,867,677
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル) 6% 2035/5/15	2,513,507
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B (ブラジル) 6% 2030/8/15	1,593,402
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2027/1/1	1,588,867
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2021/1/1	1,365,980
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2025/1/1	1,127,442

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	期 末							
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ブラジル	千ブラジル・レアル 3,779,000	千ブラジル・レアル 3,860,592	千円 135,661,209	% 97.0	% —	% 64.3	% 18.3	% 14.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当		期			末										
区	分	銘	柄	種	類	年	利	率	額	面	金	額	評 価 額		償 還 年 月 日
													外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000	%	千	ブラジル・レアル	725,000	千	ブラジル・レアル	729,429	千円	25,632,161	2021/01/01	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000				20,000			65,870		2,314,699	2040/08/15	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000				26,000			85,207		2,994,208	2045/05/15	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie B	国 債 証 券	6.0000				8,000			25,754		905,020	2035/05/15	
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—				197,000			193,323		6,793,404	2017/07/01	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000				505,000			504,030		17,711,628	2025/01/01	
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—				235,000			220,958		7,764,490	2018/01/01	
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国 債 証 券	—				175,000			157,701		5,541,621	2018/07/01	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	10.0000				1,888,000			1,878,314		66,003,973	2027/01/01	
合 計	銘 柄 数 金 額	9銘柄						3,779,000		3,860,592		135,661,209			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年4月25日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 135,661,209	% 97.0
コール・ローン等、その他	4,220,381	3.0
投資信託財産総額	139,881,591	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月25日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝35.14円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（139,211,916千円）の投資信託財産総額（139,881,591千円）に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	139,881,591,213円
コール・ローン等	676,797,540
公社債(評価額)	135,661,209,557
未収利息	2,939,134,553
前払費用	604,449,563
(B) 負債	18,316,741
未払解約金	18,314,485
その他未払費用	2,256
(C) 純資産総額(A - B)	139,863,274,472
元本	61,229,344,255
次期繰越損益金	78,633,930,217
(D) 受益権総口数	61,229,344,255口
1万口当り基準価額(C / D)	22,843円

* 期首における元本額は69,944,879,574円、当期中における追加設定元本額は1,028,491,302円、同解約元本額は9,744,026,621円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）60,404,550,490円、ブラジル・ボンド・オープン（年2回決算型）772,206,218円、ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型）52,587,547円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は22,843円です。

■損益の状況

当期 自2016年10月26日 至2017年4月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	7,304,104,627円
受取利息	7,304,333,424
支払利息	△ 228,797
(B) 有価証券売買損益	11,818,001,112
売買益	12,163,974,922
売買損	△ 345,973,810
(C) その他費用	△ 94,872,630
(D) 当期損益金(A + B + C)	19,027,233,109
(E) 前期繰越損益金	69,622,890,684
(F) 解約差損益金	△11,230,645,003
(G) 追加信託差損益金	1,214,451,427
(H) 合計(D + E + F + G)	78,633,930,217
次期繰越損益金(H)	78,633,930,217

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。